

## メディカルオンライン セルフパブリッシュ利用規約

### 第1条（利用規約）

本利用規約は、株式会社メテオ（以下「メテオ」といいます。）が提供する「メディカルオンライン セルフパブリッシュ」（以下「本サービス」といいます。）の利用にかかわる一切に適用されます。

メテオがユーザーに通知する本サービスの説明、案内、利用上の注意等（以下「説明等」といいます。）は、名目のいかんにかかわらず本利用規約の一部を構成するものとします。

メテオは、ユーザーの了承を得ることなく本利用規約を随時変更することができるものとします。変更後の本利用規約は、メテオが本サービスのホームページ上に掲載することでユーザーに通知した時点より効力が生じるものとします。

### 第2条（仕様）

本サービスは、編集サービス、販売サービスおよび製本サービスによって構成されるものであり、各サービスの仕様は、次に定めるとおりとします。メテオは、本サービスの仕様を予告なく変更することがあります。

#### 1. 編集サービス

##### （1）サービスの内容

編集サービスは、メテオが、ユーザーから提供を受けた原稿のデータ（以下「原稿データ」といいます。）を使用して電子書籍データを作成し、当該電子書籍データおよび当該電子書籍データに基づいて製本された書籍をユーザーに提供するサービスです。

##### （2）原稿データの提供方法

ユーザーは、メテオに原稿データを提供する際には、メテオが提供する編集ツールを使用するか、または、ユーザーが任意の形式のデータを作成してこれをメテオに提供することができます。ただし、ユーザーが任意の形式の原稿データを提供する場合には、別途、メテオが定める手数料を頂きます。また、原稿データの形式によっては、サービス提供をお断りすることがあります。

なお、ユーザーは、原稿データを、編集サービス利用のために、メテオに提供する正当な権利を有することを保証するものとし、万が一、ユーザーが正当な権利を有しないことにより、第三者との間で紛争が発生した場合には、ユーザーは、自己の費用と責任で当該紛争を解決するものとします。

##### （3）電子書籍データの作成・提供

メテオは、原稿データを使用して、メテオの任意の方法により、電子書籍データを作成します。ユーザーは、メテオが作成した電子書籍データを、メテオが指定する方法、期間に従い、ダウンロードすることができます。

##### （4）電子書籍データについての許諾

ユーザーは、編集サービスによって作成された電子書籍データについて、メテオが当該電子書籍データの全部または一部を、第三者に販売することを許諾するものとします。メテオが行う販売には、メテオの任意の方法により、電子書籍データ（当該電子書籍データを使用して作成された複製物を含みます。）を第三者に提供し、第三者をしてこれを利用（複製、翻案を含みます）させること、および、当該第三者に対し、別の第三者に対する利用許諾権（複製、翻案を含みます）を与えること、が含まれますがこれに限られません。

また、メテオは、メテオが電子書籍データを第三者に販売するために、メテオが必要と認める複製、翻案をおこなうことができるものとします。

なお、ユーザーは、電子書籍データ及びこれに基づく書籍について、著作者人格権を主張しないものとします。

(5) メテオによる電子書籍データの販売期間

メテオによる電子書籍データの販売期間は、メテオによる販売開始日から起算して3年としますが、3年経過後も、ユーザーによる販売停止の申請がない限り、販売を継続することができるものとします。

(6) ユーザーに対する著作権使用料の支払い

メテオは、電子書籍データを第三者に販売した場合には、当該電子書籍データの原稿データを提供したユーザーに対し、別途協議の上定める著作権使用料を支払います。

(7) サービス利用料

ユーザーは、メテオに対し、編集サービスの利用の対価として、メテオの請求に従い、メテオが定める金額を支払うものとします。

## 2. 販売サービス

(1) サービスの内容

販売サービスは、メテオがユーザーから提供を受けた電子書籍データを、メテオの任意の方法により第三者に販売し、ユーザーに対し、著作権使用料を支払うサービスです。

(2) 電子書籍データの提供

ユーザーは、メテオが指定する形式、方法により、メテオに対し電子書籍データを提供するものとします。

なお、ユーザーは、電子書籍データを、販売サービス利用のために、メテオに提供する正当な権利を有することを保証するものとし、万が一、ユーザーが正当な権利を有しないことにより、第三者との間で紛争が発生した場合には、ユーザーは、自己の費用と責任で当該紛争を解決するものとします。

(3) 電子書籍データについての許諾

ユーザーは、メテオに提供した電子書籍データについて、メテオが当該電子書籍データの全部または一部を、第三者に販売することを許諾するものとします。メテオが行う販売には、メテオの任意の方法により、電子書籍データ（当該電子書籍データを使用して作成された複製物を含みます。）を第三者に提供し、第三者をしてこれを利用（複製、翻案を含みます）させること、および、当該第三者に対し、別の第三者に対する利用許諾権（複製、翻案を含みます）を与えること、が含まれますがこれに限られません。

また、メテオは、メテオが電子書籍データを第三者に販売するために、メテオが必要と認める複製、翻案をおこなうことができるものとします。

なお、ユーザーは、電子書籍データ及びこれに基づく書籍について、著作者人格権を主張しないものとします。

(4) 電子書籍データの販売期間

メテオによる電子書籍データの販売期間は、メテオによる販売開始日から起算して3年としますが、3年経過後も、ユーザーによる販売停止の申請がない限り、販売を継続することができるものとします。

(5) ユーザーに対する著作権使用料の支払い

メテオは、電子書籍データを第三者に販売した場合には、当該電子書籍データの原稿データを提供したユーザーに対し、別途協議の上定める著作権使用料を支払います。

(6) サービス利用料

販売サービスは無償サービスとします。

### 3. 製本サービス

#### (1) サービスの内容

製本サービスは、メテオが、ユーザーから提供を受けた電子書籍データを印刷し、これを製本してユーザーに提供するサービスです。

#### (2) 電子書籍データの提供

ユーザーは、メテオが指定する形式、方法により、メテオに対し電子書籍データを提供するものとします。

なお、ユーザーは、電子書籍データを、製本サービス利用のために、メテオに提供する正当な権利を有することを保証するものとし、万が一、ユーザーが正当な権利を有しないことにより、第三者との間で紛争が発生した場合には、ユーザーは、自己の費用と責任で当該紛争を解決するものとします。

#### (3) 製本の方法

製本の方法については、メテオとユーザーの協議により決定するものとします。

#### (4) 書籍の提供

製本サービスにより製本される部数は、書店流通希望の場合は最低 100 部とし、書店流通を希望しない場合は、並製本は最低 10 部から、上製本は最低 2 部とします。

ユーザーが上記の部数を超える提供を希望する場合には、ユーザーの指定する部数の書籍を提供します。

#### (5) サービス利用料

ユーザーは、メテオに対し、製本サービスの利用の対価として、メテオの請求に従い、メテオが定める金額を支払うものとします。

## 第 3 条 (利用契約の成立)

メテオは、本サービスの利用に関して本利用規約に定めのない事項については、M O L 会員規約が適用されるものとし、本利用規約の内容と会員規約の内容が抵触する場合は、本利用規約の内容が優先して適用されるものとします。

本利用規約を内容とする本サービスに関するメテオ・ユーザー間の利用契約（以下「利用契約」といいます。）は、メテオがユーザーから本サービスの利用申込を受け、メテオがこれを承諾したときに成立するものとします。

## 第 4 条 (延滞利息)

1. ユーザーが本サービスの利用料金その他の債務を支払期日を過ぎてもなお履行しない場合、ユーザーは支払期日の翌日から支払の日の前日までの日数に年 14.6%の割合で計算される金額を延滞利息として、利用料金その他の債務とあわせて、メテオが指定した日までに現金にて一括して支払うものとします。
2. 前項の支払に必要な振込手数料その他の費用は、全てユーザーの負担とします。

## 第 5 条 (禁止事項)

1. ユーザーは、メテオが本サービスの円滑な提供のために出す必要な指示に従うものとします。
2. ユーザーが前項の指示に従わない場合、メテオは当該ユーザーに事前に通知することなく、当該ユーザーによる本サービスの利用を一時的に制限することができるものとします。
3. メテオが前項の措置をとったことで、当該ユーザーが本サービスを利用できず、これにより損害が発生したとしても、メテオは一切責任を負いません。

## 第6条（責任の制限等）

1. 本サービスの各機能は、提供時点においてメテオが提供可能なものとし、本サービスがユーザーの特定の目的に適合すること、期待する機能を有すること、期待する成果を実現すること、不具合を起こさないこと及び利用結果を含め、メテオは、ユーザーに対し、本サービスに関する何らの保証も行いません。
2. メテオは、本サービスの利用に伴い、ユーザーのデータの消失若しくは破損等が生じた場合であっても、その理由の如何を問わず一切の責任を負うものではありません。
3. ユーザーは、自らデータのバックアップを行うものとし、

## 第7条（メテオからの解約）

1. ユーザーが次のいずれかひとつにでも該当する場合、メテオは利用契約を解約することができるものとし、
  - (1) 本利用規約に違反し、または、違反するおそれがあるとメテオが判断した場合
  - (2) 本サービスの提供を妨げ、または、妨げるおそれのある行為を行った場合
  - (3) メテオの信用、財産を毀損し、または毀損する恐れのある行為を行った場合
  - (4) 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為を行った場合
  - (5) 公序良俗に違反する行為を行った場合
  - (6) メテオ、本サービスの利用者またはその他の第三者の権利または利益を侵害する行為を行った場合
  - (7) 暴力団、暴力団員、暴力団関係、総会屋、社会活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団若しくはそれらの関係者（以下、総じて「反社会的勢力」といいます。）に該当し、又は反社会的勢力との取引若しくは人的、資金的関係があるとメテオが判断したとき
  - (8) 自ら又は反社会的勢力を利用して、メテオに対して詐術、暴力的行為又は脅迫的言辞を用いたとき
2. ユーザーが前項各号に該当したことによりメテオが損害を被った場合、利用契約の解約の有無にかかわらず、メテオは、ユーザーに対し、被った損害の賠償を請求することができるものとし、
3. 本条に基づく利用契約の解約によりユーザーに損害が生じた場合でも、メテオは、いかなる責任も負わないものとし、

## 第8条（本サービスの終了等）

1. メテオは、本サービスの提供を終了するときは、ユーザーに対し事前に通知するものとし、ただし、緊急の場合にはこの限りではありません。
2. 前項の通知は、本サービスのホームページ上に表示することにより行うものとし、表示後1か月経過した時点で全てのユーザーに通知したものとみなされるものとし、
3. メテオは、理由の如何を問わず、第1項の通知を行うことにより本サービスの終了によりユーザーが被った被害について一切免責されるものとし、

## 第9条（準拠法及び管轄裁判所）

1. 本利用規約および利用契約の準拠法は日本法とします。
2. 本利用規約および利用契約に起因し、または関連する一切の紛争については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第1審の専属的合意管轄裁判所とします。

本利用規約は、2018年4月1日より効力を有するものとし、

000004012018